

戦 評 用 紙

平成 30 年度関東高等学校バスケットボール大会 埼玉県予選

平成 30 年 5 月 19 日 (土)

会場 越谷市立総合体育館

第 3 試合

対戦	山村学園 高校	18	—	19	昌平 高校
	64	12	—	11	65
		20	—	16	
		14	—	19	

..... 関東大会県予選の決勝、準決勝を終えてのダブルヘッダー、どのような展開になるか。.....

第 1P 両チームマンツーマンで始まる。序盤は山村#4 を起点に#9 への合わせや#4 のパワープレーで得点していく。一方昌平はどのポジションからも繰り出すドリブルインからの合わせやピックプレーなどで得点を重ねていく。山村のリードから始まったが、第 1P 終わり間際で昌平#9 の個人技からのジャンプシュートやブザービーターの 3P で逆転し、19-18 昌平リードで終了する。.....

第 2P ディフェンスはともにマンツーマン。一進一退の攻防は続き、昌平は#5 や#18 のドリブルカットインが良く決まる。山村は#9 の高さを活かしたゴール下のシュートや#5 の 3P が決まる。山村の#4 と昌平#13 のゴール下の争いが激しい。30-30 同点で前半終了する。.....

第 3P 後半もディフェンスはマンツーマン。後半流れを掴んだのは山村学園。#4 のリバウンドからのバスケットカウントや#9 速攻、#5 や#6 の DF からミスを誘い、速攻と繋げ 32-41 と得点を離す。残り 7 分、昌平 T0 を取る。T0 明け、昌平はカッティングの多い動きのオフェンスになり、#9 の巧みな個人技からジャンプシュートや 3P など連続得点で勢いを取り戻す。昌平#9 はこのピリオドだけで 14 得点と大活躍。山村もファウルをもらい、#7 がしっかり決め、46-50 山村リードで終了する。.....

第 4P ディフェンスはお互い変わらずマンツーマン。最後のピリオドとなり、さらに手に汗を握る状況のなか、昌平は#7 のドライブやパスカットから速攻で得点をする。山村は#5 の 3P、#10 のハイポストからドライブで点を取る。残り 5 分、山村はゴール下にいる#4 にボールを預け、ファウルをもらいしっかり得点する。山村がリードしている状態で時間が進んでいく。残り 1 分昌平#7 がパスカットから速攻で 62-61 と逆転。すぐさま山村#6 もドライブで返し、バスケットカウント 62-64。残り 44 秒昌平#18 がフリースロー 1 本決め、1 点差。また更に#18 が自陣のゴール下から相手のゴールまでドリブルで抜き去り逆転のレイアップ(65-64)。残り 1.1 秒で山村 T0 を取り、最後のオフェンス。#6 のカットインプレーは決まらず、65-64 で昌平高校が関東大会県予選会の初優勝を決めた。.....